

製品名: IQGAP2 (18P19) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe12722**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,IF-P |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。 |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:1000-1:5000,IHC 1:50-1:100,IF-P 1:50-1:100 |
| 分子量 | 181kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|----------------------|
| 遺伝子名 | IQGAP2 |
| 別名 | lqgap2; |
| 遺伝子 ID | 10788.0 |
| SwissProt ID | Q13576 |
| 免疫原 | ヒト IQGAP2 の組み換えタンパク質 |

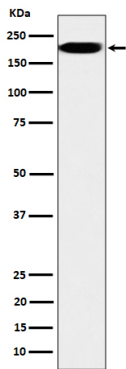
背景

活性化 CDC42 および RAC1 に結合しますが、GTPase 活性を刺激しないようです。カルモジュリンと結合します。活性化 CDC42 および RAC1 に結合しますが、GTPase 活性を刺激しないようです。カルモジュリンと結合します。

研究分野

シグナル伝達

画像データ



HepG2 細胞溶解物中の IQGAP2 発現のウェスタン プロット解析。